



# 濱田 あや

チェンバロ奏者

HAMADA AYA

ケネス・ワイズ氏に師事した濱田あやさん。今夏、アメリカから一時帰国され、大阪や名古屋でリサイタルを開催されました。久しぶりとなる日本滞在の合間に、お話しを伺うことができました。

## profile

兵庫県出身。ジュリアード音楽院古楽演奏科修士課程の第一期生を特待生として修了。ロンドン音楽祭コンクール第一位、ヨゼフ・ホフマン・ピアノコンクール第二位、MSM協奏曲コンクール、アーティスト・インターナショナル・オーディション等で受賞。レザール・フロリサンのチェンバロ伴奏要員、およびサンテスプリ・フランス教会専属奏者。2015年にレオンハルト氏の愛器で録音した「ジャック・デュフリ：クラヴサン曲集」をリリース。ニューヨーク・マンハッタン在住。趣味はトライアスロン(プロ級)。

— ジュリアード音楽院に行かれたのはなぜなのですか。

濱田 ジュリアードがあこがれの存在だったというのが大きいです。たくさんのお優れた音楽家が輩出されています。もちろんフランスやオランダに留学される方も多いのですが、国にとらわれずに様々なことを広範囲に勉強したくてジュリアードを選びました。

— そこでケネス・ワイズ氏と出会った。

濱田 いいえ。入学した当初はジュリアードのチェンバロ専攻科で、ライオネル・パーティという人について勉強しました。とても個性的な先生でいい経験になりました。私自身、最初の留学先がジュリアードでとても良かったと思っています。

— ワイズ氏と会ったのはどのくらいたってからだったのでしょうか。

濱田 2年ほど勉強した後です。ジュリアードに古楽演奏(Historical Performance)科が新設されるというニュースが入ってきました。しかも、ウィリアム・クリスティとケネス等が来てマスタークラスが開かれると…。それにはオーディションがある。ジュリアード以外で勉強されている方も受けに来て大変でした。私はオーディションに受かって、めでたくマスタークラスを受けられることになったのです。

— それはクリスティに、それともワイズですか。そう言えば、お二人ともアメリカ人ですし、ワイズはレザール・フロリサンに関わっていましたね。

濱田 チェンバロのマスタークラスはケネスです。クリスティはそのとき、室内楽とかアンサンブルの指導をされました。ジュリアードはクリスティがまず客員教授として、いろんな部門、学部を指揮する立場となり、ワイズや他のヴァイオリンの先生たちもいっしょにいらっしやいました。

— ケネスさんに初めてのレッスン受けられて…。

濱田 マスタークラスは1回限りです。でも、今まで習ってきた教え方とはずいぶん違ったアプローチをされる方だなあと感じとても興味がわきました。ぜひ習ってみたいという想いが強くなりました。

— その時は何を弾かれたのですか

濱田 ラモーのクラヴサン曲集から「ミューズたちの対話」と「一つ目の巨人」です。

— そこで師事しようとお決めになったのですね。

濱田 いいパフォーマーだなあ、というか表現者だなと思って。それで、新設を機に是非と思ったのですが、また、ジュリアードのオーディション。新設されるというのでとても注目が高かったのか、全世界から100人くらいオーディションを受けに来て!しかも、チェンバロは2人しか取らないと。

— えっ? チェンバロに100人も来たのですか。

濱田 はい、凄く来ましたよ。

— その100人の中から選ばれた。凄いじゃないですか。

濱田 いえいえ。新設されたばかりで注目度が高かったのは、クリスティの名前もありましたしね。私は本当にケネスに師事したかった。オーディションに合格し、それから彼の門下生としての生活がはじまりました。ジュリアードの古楽演奏科のプログラムは2年間なのですが、ケネス先生はお住まいがパリだったので、生徒2人を見るために、毎週飛行機に乗り木曜日の夜に来て金曜日にレッスンして土曜日が日曜日に帰るみたいな、パリ〜ニューヨークを往復なさっておられました。私はケネスにとっては初めての個人の生徒で私が第1号だったわけですが、それだけに後進に伝えていきたいと思っても強く、一生懸命教えてくださいました。大変ご苦労だったと思いますが、私たちにとってはとても丁寧に親身になって長時間レッスンをしてくださりました。

— どんな内容のレッスンだったのでしょうか。

濱田 いちばん最初のレッスンのときは、バッハの「半音階的幻想曲とフーガ」を弾いたのですが、とても熱心に教えてくださいました。例えば、チェンバロという楽器の表現方法、音の出し方、響きの出し方といった細かいことを丁寧に教えてくださいました。これはもう一言たりとも聴き逃してはいけないなと思って、私は全てのレッスンをテープに録り、レッスンノートを作って、そこに書き記していききました。本当に全部聴き逃すまいと!今回インタヴューのお話があったので、その自分のレッスンノートをニューヨークから持ってきました。今日、新幹線の中で読み返していたのですが、(ノートを開いて)このように一つ一つ、2回目のレッスンからは絶対忘れないようにと思って、全部、何を